

麻生田小だより

NO. 10 令和元年12月2日 文責 校長 木下浩文

【学校教育目標】

人間尊重の精神を基盤にし、「礼・学・体」の調和のとれた子どもを育成する

【校訓】美しく(礼) かしく(学) 強く(体)

学習発表会

11月16日に土曜授業として学習発表会を開催しました。保護者の皆様には多数参観いただき、ありがとうございました。詳細については各学年のお便りで紹介されていることと思います。9月から約二か月間、担任や学年、音楽の先生の指導を受けながら練習を重ね、当日はどの学年も素晴らしい発表、合唱、合奏を披露してくれました。発表内容の素晴らしさですが、発表会を通して子どもたちが麻生田小で友達と楽しく学んでいる様子を保護者や地域の方にお伝え出来たのではないかと思います。



授業参観・学級懇談

11月29日に授業参観と学級懇談を開催し、多くの保護者の皆様に来校していただきました。授業参観は心かがやけ月間の取組みの一環として、全学級で道徳の授業を実施しました。道徳は教科となり、「考え、議論する授業」が求められています。保護者の皆様の感想をお聞かせいただけば幸いです。学級懇談では、担任を囲んで2学期の振り返りと冬休みに向けての話合いがなされました。



心かがやけ月間の取組

11月は心かがやけ月間でした。5日の全校朝会で私は「他の人の喜びや成功をうれしいと思える人は、もうすでに幸せな人生を送っている」という言葉を紹介し、麻生田小に心が輝く瞬間がもつと多くなり、みんなが幸せになっただけでほしいと話しました。その後、各学級では登校時の挨拶運動や落ち葉掃きなどに取り組みました。麻生田小全体が温かく感じる一か月でした。



人権集会 夢を追い続ける

人権旬間の取組みとして、11月26日に人権集会を実施し、パラ陸上の中尾有沙選手の講話を全児童で聞きました。中尾選手は三段跳びの選手として2015年の日本陸上選手権で長年の夢だった日本一に輝きましたが、その半年後トレーニング中の事故で車いす生活となりました。長いリハビリを経て車いす陸上100日の選手となり、東京オリンピック出場という新たな夢に向かって努力されています。「夢はかなうとは限らないけど、追い続けられれば新たな出会いがある」とのメッセージに、子どもたちからは「けがに負けなかったことがすごい」「夢を持ち続けること」の大切さを学んだなどの感想が聞かれました。



12月の学校行事



- 3日(火) 全校集会
- 4日(水) 市学力テスト(国・理)
- 5日(木) 市学力テスト(算・社)給食費集金
- 6日(金) 給食費集金
- 9日(月) 集団下校訓練
- 11日(水) 3年PTA行事(門松づくり)
- 6年租税教室
- 5年世界女子ハンドボール見学
- 13日(金) なのはな見学旅行、安全点検
- 24日(火) 終業式
- 25日(水)~冬季休業日
- 27日(金) 学校閉庁日
- 1月7日(火) 3学期始業式